

## まえがき

本書は、2012年度と2013年度の2年間、日本貿易振興機構アジア経済研究所が実施した「中国・国家発展改革委員会の権力構造」研究会の成果です。

2014年10月、中華人民共和国が建国65周年を迎えました。それは、中国共産党の一党支配体制が65年続いていることを意味しています。この体制がなぜこんなに長きにわたり続いているのか。中国研究者のみならず多くの研究者がこの命題の解明に取り組んでいます。

本研究会もこの命題の解明に取り組もうと組織されました。そして共産党の一党支配を支えてきた重要なアクターのひとつとして、国家発展改革委員会（その前身は国家計画委員会、国家発展計画委員会）に焦点をあて、その権力構造の解明を試みようとしてしました。

研究会に参加した各委員は、これまで自らが専門的に研究してきた分野に関連した事例研究に取り組み、国家発展改革委員会、地方の発展改革委員会の役割を明らかにしました。他方、ひとえに編者の準備不足、力不足により、国家発展改革委員会の権力構造の十分な分析にまで至らなかった点は心残りです。今後の課題として、引き続き取り組んでいきたいと思います。

しかし、本書刊行を通じて成果が世に問われることを、委員一同、大変うれしく思っています。読者の方々よりご意見ご批判を賜れば幸いです。

最後に、委員一同、本成果に対し丁寧にコメントしていただいた2名の査読者の方に心よりお礼申し上げます。また、非常に丁寧に編集作業をしていただいた研究支援部出版企画編集課の井村進氏に対し、心よりお礼申し上げます。

2015年1月

編 者

